

平成 28 年度事務事業評価表(一般事業・継続)

No. 187

事務事業名	老人クラブ組織拡大推進事業
-------	---------------

作成日	平成 28 年 9 月 30 日		
部局名	福祉保健部		
課名	長寿介護課		
課長名	山下 志朗	内線	89-100
担当者名	塚原 麻衣	内線	89-202

基本目標		健康でいきいきと暮らせるまち
政策	020203	高齢者が暮らしやすいまちづくり
施策		高齢者を地域で支える体制の整備
関連施策		

会計	一般会計		
款	3	民生費	
項	1	社会福祉費	
目	2	老人福祉費	
事業コード	090000	老人クラブ活動促進事業	

事業類型	5	負担金・補助金事業
個別計画		
重点事業		

【PLAN(計画)】

対象(者)	大村市老人クラブ連合会に加入している老人クラブ		
誰(何)に対して事業を行うか			
意図	大村市老人クラブ連合会が策定する「大村市老人クラブ組織拡大計画」に基づき、大村市老人クラブ連合会の組織拡大に向けた活動を支援する。		
対象をどのような状態にしたいか			
事業概要	(1)大村市老人クラブ連合会組織拡大補助金の交付 地域の老人クラブが連合会で活動するための経費の一部を助成する。		
意図を達成するために実施することは何か			
事業期間	平成 28 年度 ~ 平成 30 年度	実施方法	補助
根拠法令、要綱等			
国・県補助事業に係る本市単独施策	無		

【DO(実施)】

指標名(上段:名称/下段:算定式等)		単位	25年度	26年度	27年度	28年度	備考
活動指標	① 市老連への加入クラブ数	計画値			64	77	
		実績値	クラブ			67	
	達成度	%			104.7%		
	②	計画値					
実績値							
成果指標	① 市老連への加入者数	計画値			3,693	3,993	
		実績値	人			3,693	
	達成度	%			100.0%		
	②	計画値					
実績値							
		達成度	%				

年 度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
① 事業費(千円)	0	0	0	1,155	1,140	1,140	0	0
国庫支出金								
県支出金								
地方債								
その他								
一般財源				1,155	1,140	1,140		
② 人件費(千円)	0	0	0	1,396				
職員人数(人)				0.17				
時間外勤務(時間)				80				
嘱託等人数(人)								
フルコスト(①+②千円)	0	0	0	2,551				
					事業内容	事業内容	事業内容	備考
					老人クラブの組織拡大計画を支援するため、老人クラブ連合会に対する助成を行う。	老人クラブの組織拡大計画を支援するため、老人クラブ連合会に対する助成を行う。		

※財源内訳中の「その他」には、保険料・寄付金・基金・利用料等の収入を記入しています。

【CHECK(評価)】

事業の進捗状況 昨年度の評価から、どのような取組をしましたか(昨年度の【ACTION】の改善・改革の進捗等)	敬老会など、老人クラブが実施するレクリエーションや地域社会との交流など活動費の一部に対して補助金を交付した。
事業が抱える問題・課題等	地域の活性化のため老人クラブ活動促進は重要であるが、加入者数は年々減少しており、地域老人クラブ活動の魅力を発信することで組織率を向上を図る必要がある。

妥当性	【必要性】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	地域が主体となった介護予防や高齢者の生きがいづくり対策を推進するためには、地域の高齢者の活動基盤としての老人クラブの役割は重要である。						
有効性	【市の関与】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	地域コミュニティの変化を背景に、近年低下を続ける老人クラブの組織率を抑止するためには、計画的に市の関与が必要である。						
効率性	【事業成果】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	老人クラブが担うべき役割と目的の明確化することにより、地域の老人クラブ活動の活性化が図られる。						
効率性	【施策貢献度】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	地域の高齢者の生きがいづくりやコミュニティの再構築を進めることで、高齢者の保健福祉の向上が図られる。						
効率性	【コスト】	削減の余地なし		削減の余地あり		該当なし	
	事業の一部を介護保険事業の地域支援事業を適用するなど、事業の効率化に努めている。						
効率性	【負担割合】	見直しの余地なし		見直しの余地あり		該当なし	

※事業類型が1～3に該当する事業については妥当性及び有効性の評価は記入していません。

【ACTION(改善・改革)】

今後の方向性	現状維持	
--------	------	--

内容 今後の方向性のもとで、どのような取組をするか(課題や問題点等に対する取組など)	大村市老人クラブ連合会と連携しながら、「老人クラブ組織拡大計画」の策定を行う。
効果 事業の改善・改革によって期待される効果は何か	大村市老人クラブ連合会の会員数を増やすための活動が促進される。

1次評価	今後の方向性	担当者意見のとおり		2次評価	対象外	今後の方向性
	終期設定				終期設定	
	意見等				内容	

※1次評価は事業担当課長等、2次評価は2次評価委員会によって行われます。